

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141

23 年 2 月 13 日

## 「民商に相談したら？」の声掛けを強め、仲間を大きく増やそう

民商では1月に3名が入会しています。米山支部では、様々な相談でつながりのあった飲食業者が申告要求で入会。しもまち支部では小売業会員が申告で困っていた外注委託先に民商を紹介し入会。松浜支部では建設業会員が労働保険の委託先を探していた外注に民商を紹介し入会となっています。



2月に入っても入会は続き、万代支部では元会員が「20年位前まで会員だったが商売がうまくいかず退会していた。段々と商売も波に乗ってきたし、インボイス制度も心配なので民商に入会したい」と話し入会しています。

また新潟島の飲食業者が「税理士に今まで頼んできたが費用が捻出できない」と悩みを話した相手が太平支部の会員。「民商に相談してみたら」と声掛けし事務所に来所。入会しました。

他にも寺尾支部では元会員が申告の要求で入会、白根支部では記帳で困っている業者に会員が紹介し相談中です。大形支部でも若手会員が新規開業予定の仲間に民商を勧めて入会の予定、亀田支部も会員が労働保険加入で悩んでいた同業者に民商を勧め入会する予定です。

コロナ禍に物価の急騰、インボイス制度など中小業者の悩みの種は山積しています。「民商に相談したら」の声掛け運動は、人助けの運動です。みんなで民商の紹介運動に取り組みしましょう。

### 新潟民商宣伝カー運転手募集!

確定申告期間に民商の宣伝を流しながら新潟市内を運転してくれる方を探しています。心ばかりの活動費も準備。希望者は新潟民商事務所まで連絡をお願いします。

TEL (243) 0141 まで

### 日程

- ・ 中小業者決起大会 (東京) 2月19日 (日)
- ・ 第1回理事会 3月4日 (土)
- ・ 重税反対全国統一行動 3月13日 (月)

### 申告会

#### 「民商がなくなったら困る」亀田一 税務相談中止命令措置に危機感

亀田支部2班(亀田中島班)は2月4日、確定申告相談班会を開催し9名が参加しました。

最初に黒井支部長が「政府は、色んな策を練ってインボイスを登録させようとしている。今日、申告班会を開いています。税務相談停止命令制度が創設されれば今日のようない申告班会ができなくなる」と署名の訴え。渡部副会長は「カラーチラシを使って、知り合いに声を掛けてください」と仲間増やしの運動参加を訴えました。



参加者からは「そんな制度が出来たら、どこに相談したらいいのか?相談が出来なくなると困る」「納税者の権利を守るためにも署名を広げていこう」と危機感が出され、署名を集めることを確認し合いました。

肝心の作成会自体はあっという間に終了して、その後は、地元の話で盛り上がりました。

### 申告会

#### 「このままでは廃業しかない」木戸一 インボイス・マイナンバーに怒りの声

木戸支部は5日、紫竹地域の確定申告相談会を開催し3名が集まりました。

まず小山支部長が「3・13重税反対統一行動に支部で用意したバスにみんなで乗って参加しましょう」とあいさつ。細山副会長よりインボイス制度の内容を大きなプラスターを使い説明しました。



参加者からは「今まで免税点以下だったのにインボイスで消費税の負担が増える。とても商売が続けられない」と切実な声も。また話はマイナンバー制度にもおよび「個人情報は何でも紐づけされていやだな」との声が出されました。

ベテラン会員が多く申告相談もスムーズ。相談後は地域や健康の話題で盛り上がりました。

## 再始動

### スキルアップセミナー実行委員会 青年部員も加わり開催決定!

「利用できる補助金がないか知りたい」という青年部員の声から2月2日、ビジネススキルアップセミナーの実行委員会が開催されました。声を上げた青年部員（とび）と市橋雅彰副会長（建築）、中村浩青年部長（塗装）が集まり開催に向けて議論しました。

初めは持続化補助金の案が出ましたが、事業計画書を立てる所から始めるため、自身の分析を行なうことに。そこで今回の内容は初心者でも取り掛かりやすい「SWOT分析」に決定しました。

## ビジネススキルアップセミナー

# SWOT分析

2月28日(火) 19:00

会場：新潟民商・事務所

SWOT分析とは組織を「強み」「弱み」「機会」「脅威」の4つの観点から評価する手法。

自社のSWOTを第三者（他社）に見てもらい、交流を兼ねた経営分析をすることで自分では気づけなかった新たな発見が生まれるかもしれません。

Strengths	… 強み
Weakness	… 弱み
Opportunity	… 機会
Threat	… 脅威

## 第4回 飲食業者交流会

日時 2月22日(水)

PM2:00~3:30

場所 スナック嵯峨

中央区東大通1-7-27  
志満津ビル1階



新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、食材や燃料をはじめ、あらゆる物価の高騰が業者を苦しめています。情報交換や今後の飲食業の方向性、インボイス対策などを話し合う会を開催します。是非ご参加ください。

### 税務相談中止命令措置・インボイス制度を阻止しよう 新潟民商第6回常任理事会を開催

新潟民商では極寒の1月30日に第6回常任理事会を開催。天候の悪さから参加は芳しくなかったものの、寒さに負けない熱い議論が交わされました。

この間の申告準備会兼インボイスセミナーでインボイス制度についての怒りが広がっていること、自主申告権への国の介入についても「このままでは民商が無くなる」と危機感が広がっていること、これらのことが署名運動につながっていることなどが報告されました。



野上昇会長は閉会の挨拶で「岸田政権が軍備増強を狙い、徴税強化してきている。支部でこのことをよく話し合って阻止しよう」と訴えていました。

#### 常任理事会で決まったこと

1. カラーチラシを作成し会員に配布を依頼する
2. 宣伝カーを2月の初旬から運行する
3. 各支部に1会員3000円の分担金をお願いする
4. 事務局員勤務規定を改定する（定年変更）
5. 申告書の提出はコロナ禍を鑑み収受箱へ投函する
6. 申告書提出時は必ず申告書控も一緒に提出する

### 民商共済会実施の 大腸がん検診で陽性(+)のみならず

今回の検診の実施で陽性(+)の方が再検査を受けた場合、共済に加入している会員は、再検査料に対して補助金がでます。



新潟県共済会より5千円、新潟民商共済会より5千円を超えた再検査料に対して最大5千円（実費）が補助されます。要約すると、再検査に対して最大1万円（実費）が補助されます。



支部役員会などで共済理事を中心に、陽性者に対して再検査を促す体制を作りましょう。また、今回5千円（共済未加入者）で受診して、陽性になった方も共済会に加入することで補助の対象となります。

民商共済会は「目配り、気配り、心配り」を合言葉に活動を広めています。